

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	広報広聴会議		会議場所 第3委員会室
			担当職員 山末
日 時	平成30年2月14日(水曜日)	開 議 午後 6時 22分	
		閉 議 午後 6時 30分	
出席委員	◎小川 ○三上 ○平本 富谷 奥村 並河 山本 齊藤 石野		
出席理事者			
事務局出席者	片岡事務局長、山末主事		
傍聴	可	市民0名	報道関係者0名 議員0名()

会 議 の 概 要

18 : 22

<山本委員長>

ただ今から開議する。今回、並河委員が新たに委員に就任されたので報告する。事務局から本日の日程について説明を。

[事務局主事日程説明]

1 正副委員長の互選について

<山本委員長>

今般、一身上の都合により、委員長を辞任する。

<平本副委員長>

委員長から辞任の申し出があった。辞任を許可することについて、異議はないか。
(異議なし)

[山本委員 委員席へ異動]

<平本副委員長>

これより委員長の互選を行う。選挙の方法は投票又は指名推選によることになっている。どちらの方法で行うか。

<奥村委員>

指名推選で。

<平本副委員長>

指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

それでは、指名の方法は、齊藤委員による指名としたいが、これに異議はないか。

(異議なし)

<平本副委員長>

異議なしと認め、齊藤委員による指名の方法とする。それでは齊藤委員より委員長を指名願う。

<齊藤委員>

小川副委員長を委員長に指名する。

<平本副委員長>

この指名に異議はないか。

(異議なし)

<平本副委員長>

異議なしと認め、小川副委員長が委員長に当選された。

[小川委員長 委員長席へ異動]

(小川委員長就任あいさつ)

<小川委員長>

次に、欠員となった1人の副委員長の互選を行う。選挙の方法は投票、指名推選のどちらの方法で行うか。

<齊藤委員>

指名推選で。

<小川委員長>

指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

<小川委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。それでは、私から指名したいが、これに異議はないか。

(異議なし)

<小川委員長>

異議なしと認め、三上委員を副委員長に指名する。これに異議はないか。

(異議なし)

<小川委員長>

異議なしと認め、よって三上委員が副委員長に当選された。

[三上副委員長 副委員長席へ移動]

(三上副委員長就任あいさつ)

2 次回協議事項について

(1) 部会の設置(部会長、副部会長及び部会委員)

<小川委員長>

ただいま副委員長が選出された。広報広聴会議規程により、副委員長はそれぞれ広報部会長、広聴部会長となる。また、その他の委員も、それぞれ広報部会と広聴部会に分かれ、各部会長のもと活動いただくことになる。それぞれの副委員長がどちらの部会長となるのか、また、副部会長や各委員の部会への所属については、次回の協議事項とする。

3 その他

<小川委員長>

次回の会議は3月定例会の招集告示日の会派会議終了後の予定である。

<奥村委員>

臨時号の校正はどのように行うのか。

<事務局主事>

広報部会を開催しての協議は行わない予定である。ゲラ版がある程度出来上がった段階で各委員に確認いただくことになる。

散会 18:30